



いちのみやしろうつうしん

一宮小通信

令和8年5月22日 No. 4

笑顔いっぱいの学校
自ら考え行動し、たくましく生きる子どもの育成

修学旅行



5月14日、15日、6年生が、入田小学校と合同で、修学旅行に行きました。奈良県・平城宮跡、奈良公園（東大寺）、京都府・伏見稲荷大社、銀閣寺、金閣寺、東映太秦映画村をめぐった一泊二日の旅です。平城宮跡では天平時代の衣装に身を包み、奈良公園では鹿にえさをやって鹿と遊び、東大寺では大仏様の大きさに目を見張り、大仏殿の柱くぐりをしました。伏見稲荷大社の千本鳥居、銀閣寺・金閣寺の美しさに魅せられ、映画村のお化け屋敷では、みんな恐怖におののきました。各見学地で、外国からの旅行者に英語でインタビューし、ドイツ、スペイン、イタリア、イスラエルの人と交流ができました。入田小6年生とも、バスの中でのレクリエーションに盛り上がり、ホテルも同室で楽しい夜を過ごしました。日本の歴史や文化にふれ、たくさんのことを体験した、一生の思い出に残る修学旅行になりました。

バス遠足



5月15日、1年生から5年生が、バス遠足に行きました。はじめに、大塚製薬板野工場を見学しました。どのように製品を作っているか、教えていただき、たくさんの種類の製品を作っていることを知りました。製品をおみやげにいただきうれしそうでした。次に、鳴門ウチノ海総合公園に行きました。晴天で潮風もさわやかな中、おうちの方がつくってくださったお弁当やお菓子をおいしく食べました。そして、遊びの丘（海底探検遊具）・海底にたたくお船をテーマにした大きな遊具で、遊びました。この日団体は、一宮小学校だけだったので、みんなで大きなすべり台を何度もすべったり、鬼ごっこをしたりと思いつき遊びことができ、楽しい時間をすごしました。